

保護者による事業所評価の集計結果

公表:令和2年10月20日

事業所名 大府市発達支援センター みのり

保護者数19名(児童数21名) 回答数 17名 割合89%

この「保護者による事業所評価の集計結果」は、保護者の皆様に「保護者による事業所評価(アンケート調査)」で、事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。集計後に、職員間で結果を共有し、いただいたご意見に対し、検討したを対応を「ご意見を踏まえた対応」の欄に記載しました。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが、十分に確保されているか。	17	0	0	0		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか。	9	7	0	1	<p>【配置数について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人数が多い時は少し先生の人数が足りない気がする。 ・子どもが多いときは少ないと思うこともある。 ・保育士もギリギリの人数しかいないように思う。 <p>【専門性について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常勤PTがいてほしい。 ・専門性については△。もっと相談できるようになりたい。 ・専門性については適切か不明だが、高めようとしてくださっていて、とてもありがたい。 ・利用人数が増えてきたので、OTの先生一人で全員担当は負担が大きいと思う。全員を把握すること情報を共有していくことは、大切かと思うが、それぞれ障がいの性質もことなるし、子どもたちもどんどん成長していくので、それに合った細やかな訓練を今後してもらおうことを考えると、今のままだと一人の負担が大きく感じる。 	<p>【配置数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配置数につきましては、国の基準数を満たしていますが、その日の人数により、安全確保や十分な支援をするには不十分な時があると思っております。今後は、保護者の方に不安を与えないような体制づくりを検討していきます。 <p>【専門性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PTが常勤ではないため、十分な個別療育が提供できない状況もありますが、PTが給食中に様子を見に行くなど個人的に相談できる機会を作っていきます。また、職員一人ひとりもスキルアップを図っていきます。 ・OTの負担について、ご心配をおかけしております。他の訓練士にもフォローをしてもらいながら、負担を減らしていきます。また、訓練士同士の連携を十分に取り、細やかな訓練ができるように努めます。
	3 生活空間は子どもがこの部屋で何をするのか机や物の配置などでわかりやすい環境になっているか。また障がいの特性に応じ、事業所の設備等はバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	16	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが着席するイスか机に各子どもたちのマークか名前が欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見ありがとうございます。支援の中でマークが必要と思われるお子さんには個別で対応しますので、ご相談ください。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	17	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・いつもきれいにされていると思う。 ・保護者のトイレや子ども達の便座を除菌シートなどでふけたら良いと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見ありがとうございます。除菌シートを用意しますので、必要な方はお使いください。子どもの便座には、ノロウイルスにも対応した除菌スプレーを用意しますので、必要な方はお使いください。

適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか。	16	0	0	1	・個別支援計画には、作成した児童発達支援管理責任者と管理者の署名しかありませんが、保護者の方にお見せする前に、職員全員で検討し、客観的に分析するようにしています。今後、個別面談のときに説明していきます。
	6	個別支援計画には、「発達支援」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	15	2	0	0	・個別支援計画には決められた様式がないため、ガイドラインをpushした上で、様式を作成しました。その中で、保護者の方と必要な項目を選択できるようにしていますが、今後は、保護者の方に十分理解していただけるように説明に努めます。
	7	個別支援計画に沿った支援が行われているか。	15	2	0	0	・計画にあるだけで実行されていない行動目標がある。人員不足と時間配分が上手くいっていないのだと思う。 ・登園前に、職員間で個別支援計画の目標を確認していますが、周知の徹底を行っていきます。また、目標に対して、計画表に記載している支援より、より良い支援があったときは、適宜、保護者の方に相談して、より良い支援が行えるようにしていきます。
	8	主活動や個別訓練は目的を持ち、子どもの障がいの特性や課題等に応じて工夫されているか。	14	3	0	0	・OTが1人しかいないので、リハビリ分野の仕事の負荷が掛かりすぎではないか心配になる。
	9	近隣の保育園や施設等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか。	8	5	4	0	・参加したことがないです。 ・コロナのせいだと思うので仕方ないと感じている。 ・コロナのため、最近は仕方ない。 ・今年はコロナの影響でなかなかできていないが、コロナ拡大前はたくさん機会をつくっていただいていた。 ・コロナが落ち着いたら是非交流の場に参加したい。
	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。	14	2	0	1	・「運営要覧」をセンター長懇談会のときにお配りしましたが、説明が不十分でした。今後、丁寧な説明をしていきます。 ・利用者負担についても的確に答えていけるようにしていきます。
	11	「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか。	17	0	0	0	

保護者への説明等	12	保護者に対して家族支援を目的とした研修が行われているか。	5	4	4	4	<ul style="list-style-type: none"> ・参加したことがないです。 ・研修と言うのがどれを指すのかわからない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家族支援を目的とした研修について、説明不足でした。昨年度は、保護者の方の要望で「AED講習」を行いました。今年度は、「AED講習」と、もう一つ、保護者の要望に沿った内容の研修を実施予定です。決まり次第、お知らせしていきます。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか。	16	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士によって理解に差がある。よく見てくれているなあと思うことも多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日、療育後にその日の子どもの様子や支援等について、報告や検討をしています。今後は十分に情報を共有していきます。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか。	17	0	0	0		
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか。	保護者会未設置のため					
保護者への説明等	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか。	15	1	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ささいな事でも、時間をとって話を聞いてくださり、ありがたい。とても信頼できる。 ・不安なことや疑問など、すぐにその場で聞いてもらえることがほとんどで大変ありがたいと感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も、信頼の得られる対応を心がけていきます。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。	15	1	0	1		<ul style="list-style-type: none"> ・基本的には、連絡ノートや個人面談、心理相談、センター長との懇談会等を通して意思の疎通や情報伝達を行っていますが、配慮が不十分と思われるときは、遠慮なくお知らせください。
	18	定期的におたよりやホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか。	15	0	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・みのりっこLINEをいつも楽しくみている。 ・業務に関する自己評価の結果は、福祉会の情報誌に先生方の意見や考えが掲載されていないと他で読む機会はないかもしれない。個人個人とお話している片鱗はもちろん見えるが、みのりっこLINEに1ヶ月1人、本当に軽いコメントがあると、より先生方の真摯な取り組みや考えが保護者に伝わりやすいかもしれない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・みのりっこLINEを楽しんでいただきありがとうございます。法人のホームページやフェイスブックも、みのりの職員が更新していますので、ぜひご覧ください。 ・ご意見ありがとうございます。今後は、職員一人ひとりの簡単な紹介を記載していきます。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか。	14	0	1	2	<ul style="list-style-type: none"> ・公開する際は、保護者に確認があるので。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は、保護者にメール送信をする際、アドレスの情報漏洩があり、保護者の方には大変ご迷惑をおかけしました。以後、取り扱いには十分気を付けていますが、気になることなどございましたら、遠慮なくお知らせください。

非常時等の対応	20	緊急時対応や感染症対応について、保護者に周知・説明されているか。	16	1	0	0	・緊急時対応については、救急車要請時のスムーズな搬送のために、必要な情報を保護者に記入していただいたものを用意しておくなどの対応をしています。感染症対応については、ガイドラインを配布しております。説明不足やご不明点がありましたら、お申し出ください。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練が行われているか。また、不審者を想定した訓練が実施されているか。	16	1	0	0	・訓練は、月1回行っていますが、曜日を変えるなどして、全員が参加できるようにしていきます。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか。	15	2	0	0	・今後も、みのりに行くのを楽しみにしてもらえよう、努めていきます。
	23	事業所の支援に満足しているか。	16	1	0	0	・まだ年数的に経験がないことがらに対しての実行力には不安がある。 ・細やかな対応をいつもありがとうございます。今後も親子共々通園するのを楽しみにしています。 ・子供の支援はもちろん、親が困っていたり悩んでいる時も声をかけて下さり対応して下さいます。とても心強いです。いつもありがとうございます。

【項目以外のご意見・ご要望】

(対応については、⇒で記載してあります。)

●母子分離ができて、それ自体はとても良いのだが、職員の人数がギリギリだと母子で来ている子にあまり接してもらえていない。

⇒今後は、母子で登園されている方にも十分な支援ができる体制を検討していきます。

●伝達ミスや言葉の取り違えは非常に丁寧すぎる程に謝ってもらえるが、装具の装着ミスの方がどちらかと言うと重大なインシデントだと思うのに、「すみませんでしたー」の一言で軽く流されたのは理解に苦しむ。

⇒ご不快な思いをさせてしまい、大変申し訳ございません。事の重大さを受け止め、以後気をつけていきます。

●年齢があがった肢体不自由のお子さんのトイレが気になっています。身体の大きくなったお子さん(特に女の子)が誰でも見える状況でトイレをしりオムツを替えたりしているのが気になります。他の施設がどうか、これが普通なのか…と常識ではわからないので意見を出すのを迷ったのですが、性教育の意味も含め、人目につかないところ、個室等でやっていく方がいいと思います。

⇒ご意見ありがとうございます。早急に設備を改善するのは難しいのですが、今後は人目に触れないような時間帯で使用したり、活動室のトイレを使用したりするなど、対策を考えていきます。

●全体的に付き添っている親の負担を軽くしてくれようとしているのはすごくありがたいと思っている。子供の様子や目の前にある問題を親目線からも考えてくれたり、気持ちを汲んでくれるので非常に心の支えになっている。

⇒大変嬉しいお言葉をいただき、ありがとうございます。保護者の方の気持ちに寄り添えるよう、今後も精進して参ります。

●みのりの支援に大変満足しています。子ども一人一人の特性にあわせて細かく対応して下さる姿、一人一人の障がいについて学ぼうとして下さる姿勢にとっても感謝しています。みのりの保護者の心のよりどころになっていると思います。少なくとも私はみのりの先生、他の保護者の方、子どもたちに精神的に救っていただいたことはたくさんあります。明るくて優しいみのりが大好きです！！

⇒大変嬉しいお言葉をいただき、ありがとうございます。職員の励みとなります。今後も、子どもたちと保護者の方々に心地よい場を提供できるよう、職員一丸となって頑張ります！！

以上です。